

新たなスタート

新たに1年生293名が入学し、数日が経ちました。先日の入学式も、なかなか素晴らしい入学式になったのではないかと思います。素晴らしい入学式になった理由は「新入生である1年生が頑張ったから！」

まず、それをほめたいと思います。

ただ、入学式のキレイに飾り付けられた教室、紅白幕や花で飾られた体育館は誰が準備したのでしょうか。また、先輩たちの迫力ある校歌は、なぜあんなに歌えたのでしょうか。

実は、2・3年生は1年生より2日早く登校して、入学式の準備をしていました。

教室や廊下を掃除して飾り付けしてくれたのは2年生。体育館を掃除し、飾り付けしてくれたのは3年生。そして、歌の練習もしていました。新入生を教室まで誘導してくれたり、お花を付けてくれたり、歓迎の言葉や指揮者など、立派な2・3年生がたくさんいたと思いますが、見えないところでみんなのためにがんばってくれた人たちはもっとたくさんいたはずです。(先日の新入生オリエンテーションも同じです。)

さらに、春休み中には、みんなの下駄箱をきれいにしてくれたのはサッカー部、机を移動しやすいうように廊下に並べてくれたのは野球部、教科書などの大量の荷物を運んでくれたのは、吹奏楽部、バレー部、バスケットボール部、陸上部・・・多くの部活動の人たちも活動してくれています。

目立たないところでがんばる人を“縁の下の力持ち”と言います。みんなは気付かないかもしれないけれど、みんなは、いろいろな人に支えてもらっています。

自分のまわりにいる“縁の下の力持ち”に感謝をし、だれかのために“縁の下の力持ち”になれる人がこの妙典中学校からたくさん出てきてくれることを期待しています。

☆さっそく登場！！縁の下の力持ち☆

先日、強風で自転車が倒れてしまい困っていたところを素早くかけより、倒れた自転車を直してくれる生徒がいたようです。また、入学式の準備でPTA役員の方が、荷物を運んでいたときにその荷物を運ぶのを手伝ってくれる生徒もいたという声もきくことができます。

ちょっとしたことかもしれませんが、

この妙典中学校に誰かのために行動することができる縁の下の力持ち”を今後も紹介できたらと思います。



pixta.jp - 15095216

